

平成 29 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 住友商事株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO 中村 邦晴
(コード番号:8053 東証第 1 部)
問合せ先 広報部長 新森 健之
(TEL. 03-5166-3100)

平成 30 年 3 月期 (第 150 期) 連結業績予想 及び 配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期の連結業績予想 及び 1 株当たり配当予想に関し、下記のとおり、修正することを決定しましたので、お知らせ致します。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 修正の内容

平成 30 年 3 月期 連結業績予想値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	230,000	184.27
今回修正予想 (B)	280,000	224.29
増減額 (B-A)	50,000	40.02
増減率 (%)	21.7%	
(参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	170,899	136.91

(2) 修正の理由

資源ビジネスにおける資源価格上昇の影響や、鋼管事業の市況回復に伴う需要増加が見込まれることに加え、非資源ビジネスでは主要ビジネスや主要事業会社の業績が堅調に推移すると見込まれることから、当期利益の連結業績予想を 2,800 億円に修正致しました。なお、期初予想に織り込んだ約 200 億円の体質改善コストは据え置いております。

2. 配当予想の修正について

当社は、平成 29 年 11 月 6 日開催の取締役会において、剰余金の配当 (中間配当) 及び配当予想の修正について決議しました。

(1) 剰余金の配当 (中間配当)

	決定額 (平成 30 年 3 月期 中間配当)	直近の配当予想 (平成 29 年 5 月 9 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期 中間配当)
基準日	平成 29 年 9 月 30 日	同左	平成 28 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	28 円	25 円	25 円
配当金総額	34,955 百万円	—	31,204 百万円
効力発生日	平成 29 年 12 月 1 日	—	平成 28 年 12 月 1 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当予想の修正

平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）配当予想値の修正

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	25円	25円	50円
今回修正予想		28円	56円
当期実績	28円		
前期実績 （平成29年3月期）	25円	25円	50円

(3) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対して長期にわたり安定した配当を行うことを基本方針としつつ、中長期的な利益成長による配当額の増加を目指して取り組んでおります。2015年4月からスタートした3年間の中期経営計画「Be the Best, Be the One 2017」においては、1株あたり50円を年間配当金の下限とし、連結配当性向25%以上を目安に、基礎収益やキャッシュ・フローの状況等を勘案のうえ、配当額を決定することとしております。

上記1.(1)の通り、連結業績予想を修正したことに伴い、当期の予想年間配当金は、上方修正後の当期利益2,800億円に対して連結配当性向25%を適用し、1株あたり56円（直近予想50円）と致します。なお、当期の中間配当金につきましては、予想年間配当金の半額の28円と致します。

以上

(注) 将来情報に関するご注意

当社の経営目標及びその他の将来予測に関する開示内容は、将来の事象についての現時点における仮定及び予想並びに当社が現時点で入手している情報に基づいているため、今後の四囲の状況等により変化を余儀なくされるものであり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。したがって、これらの情報に全面的に依拠されることは控えられ、また、当社がこれらの情報を逐次改訂する義務を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。